



今城かつひさ〈自民・笑顔の会代表質問／富田林市議会〉 議会内容ご報告

【医療・介護】（令和6年9月議会 会派代表質問）

■介護を必要とする高齢者の住まいについて

質問の狙い

本市では介護を必要とする高齢者が増加しており、特別養護老人ホーム（特養）や地域密着型サービスが「終の棲家」としての役割を強めています。第9期介護保険事業計画における整備計画について確認するとともに、特養の待機者の受け皿となる有料老人ホームの設置状況や課題についても確認します。

答弁

第9期介護保険事業計画では、新たな地域密着型サービスや特養の整備計画はなく、既存施設の活用を進めます。本市には介護付き有料老人ホームが1施設（定員29名）、介護サービスなしの住宅型有料老人ホームが11施設（定員計510名）あります。有料老人ホームは特養の待機者の受け皿となる一方、介護人材不足への影響も指摘されています。また、住宅型有料老人ホームでは利用者の囲い込みや過剰なサービス提供の問題があり、国も増加や適正化について議論を進めており、今後の動向を注視します。

【医療・介護】（令和6年9月議会 会派代表質問）

■介護DXについて

質問の狙い

ケアマネジャーの人材不足は早急に解決すべき課題であり、業務効率化のための介護DXは現場で進みにくい状況です。事業所ごとの事情もあるため、市単独では難しいければ府とも連携し、現場の声を聞きながら介護DXが進まない要因を追究し、高齢化が進む富田林市での推進を要望・提案します。

答弁

国が進める「ケアプランデータ連携システム」は、事業所間のデータ共有を効率化し、時間や費用の削減が期待される。一方で、導入コストや連携の不一致、事業者の事務改善への慎重な姿勢が課題となっている。現在、介護DXに関する現場の声を聴く機会は設けられていませんが、富田林介護保険事業者連絡協議会等を通じて意見を聞くことは可能です。国の動向やシステムの普及状況を踏まえ、必要に応じて対応していきます。

【健康増進・スポーツ振興】（令和7年3月議会 会派代表質問）

■部活動の地域展開について

質問の狙い

部活動の地域展開は、教員の長時間労働の是正や少子化による維持困難への対応、生徒の多様な選択肢の確保を目的に全国的に進められています。さらに、地域住民にとってもスポーツ・文化芸術の環境整備や「まちづくり」の促進につながります。これらを踏まえ、プロジェクトチームを立ち上げ、早急に地域展開を進めることを要望・提案します。

答弁

本市教育委員会は、国のガイドラインを踏まえ部活動の地域展開の重要性を認識していますが、指導者や活動場所の確保などの課題があります。その上で、令和7年度にソフトボールをモデルケースとして実施する方向で取り組みを進めています。

【健康増進・スポーツ振興】（令和7年3月議会 会派代表質問）

■スポーツ推進計画の策定について

質問の狙い

行政主導ではなく、多様なアイデアを取り入れた富田林市にふさわしいグランドデザインが必要です。財政支援策の充実に加え、ふるさとアンバサダー等の活用やクラウドファンディングによる財源確保等を検討し、市民の意見を積極的に反映した夢のある計画の策定を要望・提案します。

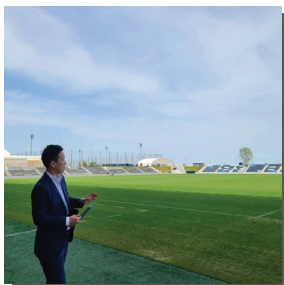
答弁

各施設利用者や各種競技大会参加者の意見を計画に反映し、市民の声を大切にした計画づくりを進めます。計画策定後も、誰もがスポーツに親しむことができる環境を整え、健康寿命の延伸や生きがいの支援を通じて福祉の増進を目指します。

今城かつひさの議員研修報告

■アシックス里山スタジアム視察【愛媛県今治市（令和6年5月）】

サッカーのJ3に所属するFC今治の本拠地であり、スタジアムの周辺には、カフェや障がい者の就労支援施設、畑、コンサートやキャンプができるスペース、ドッグランもある。金剛中央公園のリニューアル事業や農業公園の再開もあり、自然と人が共生できるまちづくりを推進していきます。



■かくだスポーツビレッジ視察【宮城県角田市（令和6年10月）】

公共のスポーツ施設を集約して展開されており、運営に関するメリット等を教えて頂く。隣には道の駅もあり、地元産品が買え、名物料理を食べることができる。富田林市もスポーツ公園や農業公園も一帯として考え、多くの人が集まる目玉の施設になるよう取り組んでまいります。

